

第2回 議会改革特別委員会

令和5年5月19日（金） 第一委員会室	開会 9時55分 閉会 10時05分
------------------------	-----------------------

午前 9時55分 開会

○委員長（渡邊康弘君）

皆さん、おはようございます。

本日は、議会運営委員会の後、全員協議会の前という非常に忙しい中での開催となりましたが、皆さんお集まりいただきありがとうございます。

本日本ですが、本年、議長から諮問が出されました「議会モニター（サポーター）制度について」をどのように進めていこうか、いろいろ調べた中で、資料などによる勉強会や特別委員会の開催だけで進めていくのは難しいと思っています。そこで、本日本、皆さんのご意見をお聞きしながら、賛同が得られる方法で議論を尽くしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

○委員長（渡邊康弘君）

それでは、ただ今から第2回議会改革特別委員会を開催いたします。

早速ですが、議題1に入ります。

1、議長諮問「議会モニター（サポーター）制度の導入」について を議題とします。

まず、本件についてですけれども、いろいろと他市の先進事例を調べさせていただきましたが、近隣の愛知県ですが岩倉市というところが先進的にやってみえるようです。委員の皆さんの同意がいただければ、岩倉市へ視察或いは勉強会など、方法も含めて事務局に調整に入っていただきたいと思ひます。これについてご意見やご質問はいかがでしょうか。

○7番（熊谷隆男君）

先程、議運でも議会モニターについて視察に行くことになっているということでした。渡邊委員長も議運のメンバーでもあるということなので、内容について、被るとか被らないなどもあると思ひますが、議会運営委員会と議会改革特別委員会で連携をとって内容についてお互い調整していただきたいと思ひます。

○委員長（渡邊康弘君）

ご指摘ありがとうございます。

議長諮問については、議長から議運へ出されて、最終的には我々議会改革特別委員会に付託されておりますので、ご指摘のとおり、内容について議運と調整いたします。

その他、いかがでしょうか。

○2番（棚町潤君）

議運に出席していませんので、どういう話だったか分かりませんので、わかる範囲で結構ですので、どういう話だったか説明いただけますか。

○委員長（渡邊康弘君）

議運では、埼玉県戸田市へ議会モニターについて視察に行くこととなっております。議運で視察に行きますが、本件は、議運から議会改革特別委員会に付託されていますので、本特別委員会でもしっかり視察をして学びたいということです。

○2番（棚町潤君）

戸田市も議会モニターについては、先進的な取り組みをしているという認識でいいですか。

○委員長（渡邊康弘君）

そういう認識でいいです。

○3番（奥村一仁君）

特別委員会は、視察の予算をもっていないと思っていますが、大丈夫でしょうか。

○委員長（渡邊康弘君）

近場で、日帰りできる程度、バスの移動であれば大丈夫です。

○7番（熊谷隆男君）

視察費は、常任委員会だからいいとか、特別委員会だからダメなどの「決め」はないはずだが。最終的には議長の判断となるところはあるが、そんな「決め」はないはずだが。特別委員会でも、視察に行かなければならない案件も出てくる。

○事務局長（梅村修司君）

ただ今熊谷委員の言われたとおり、「決め」があるわけではありません。ただ、予算上は、各議員が東京あたりまで1泊2日の視察に、2回ずつ行けるような予算を組んでいます。その他バス借上げ料の予算を若干持っています。

○委員長（渡邊康弘君）

ということで、視察に行きたいと思しますのでよろしくお願いします。

その他いかがでしょうか。

○3番（奥村一仁君）

本諮問に対して、今年度は、どこまで検討するのでしょうか。

○委員長（渡邊康弘君）

先進地の状況を見てみますと、検討を始めて1年で導入しているところはないので、今年度は、視察をはじめ検討をした内容を次年度に申し送るようなイメージをしています。

○3番（奥村一仁君）

先程、議運でも視察に行くということでしたが、私が思っていたのは、議運が結論を出すのかなと。議運が結論を出すものに本特別委員会はどのように関わるのか。

○委員長（渡邊康弘君）

議長諮問については、議長から議運へ出されて、最終的には我々議会改革特別委員会に付託されておりますので、この特別委員会が結論を出して議運に上げるということになります。

○7番（熊谷隆男君）

この特別委員会で視察をし、検討を重ねながら、議運や議長とも調整しながら進めれば良いと思うが。いつまでにとこの特別委員会で決めても、議運や議長の思いもあるんだから、調整しながら決めていけば良いと思う。今決めなくても良いと思うが。

○委員長（渡邊康弘君）

ご意見ありがとうございます。議長のご意見を伺いながら、議運と調整しながら進めていきたいと思ひます。

その他、ご意見ご質問はありませんか。

（なしの意見）

○委員長（渡邊康弘君）

その他、ご意見もないようですので質疑を終結します。

本件については、まず視察について調整することとし、調整が進みましたら皆さんにお知らせしますのでよろしくお願ひします。

○委員長（渡邊康弘君）

次に、2、タブレットの扱いについて を議題とします。

本件につきましては、タブレットの活用状況などについて、全議員にアンケートをとりたひと思ひています。ここで、この方針に賛同いただければ、この後アンケート案の作成に入り、またその案を皆さんに確認いただひてからアンケートをしたひと思ひています。

ただ今の件に、ご意見ご質問はありませんか。

○2番（棚町潤君）

まだ、具体的なアンケート案はできてなくて、これから作る。アンケート案ができたらこの特別委員会で確認してからアンケートをするということではいいですか。

○委員長（渡邊康弘君）

はい、そのとおりです。

その他、ご意見もないようですので質疑を終結します。

それでは、以上をもちまして第2回議会改革特別委員会を終了いたします。

お疲れ様でした。

午前10時05分 閉会